

(株)社会システム総合研究所 20年の歩み

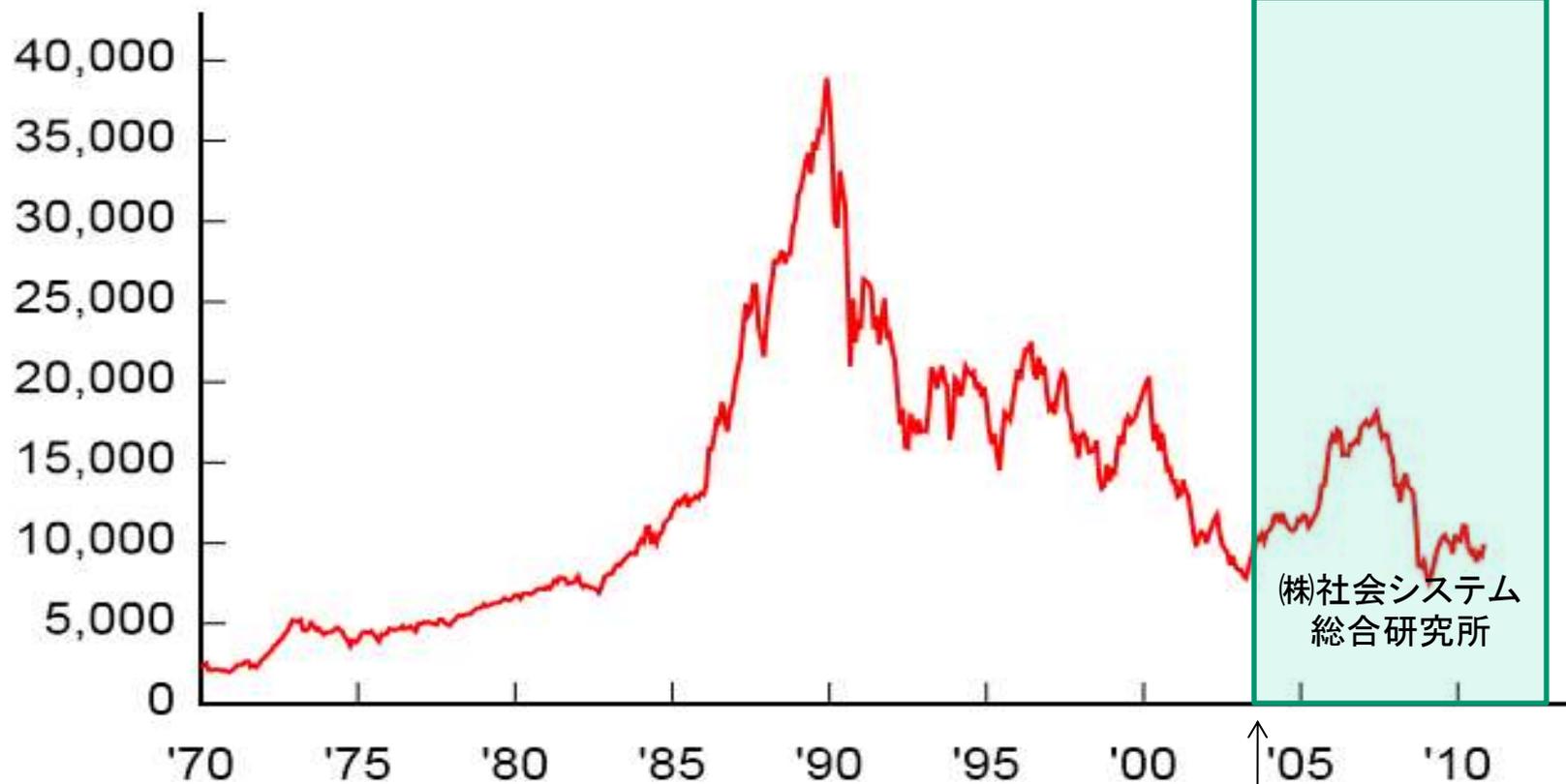
2024年 8月

2004年 5月に設立

- 株式会社 社会システム総合研究所は、2004年5月に設立
- 設立初期の役員は下記の通りでした
 - 代表取締役 西田 純二
 - 取締役 上善 恒雄 大阪電気通信大学 教授
 - 取締役 市岡 隆
 - 取締役 丸尾 哲也 丸尾計画事務所 代表取締役
 - 監査役 西田 麻美
 - 監査役 松本 敏文 T&Y松本コーポレーション代表
- 現在は次の2名が就任しています
 - 取締役 梶田 晋吾 京都先端科学技術大学特任教授
 - 取締役 中村 俊之 岐阜大学准教授
 - (退任) 丸尾哲也

設立の2004年は不況の底

日経平均株価の推移



小林一三語録

不況の時こそ、起業せよ！

(株)社会システム総合研究所起業

ちなみに、
昭和32年（1957）に小林一三が逝去
昭和32年（1957）西田純二が生まれました(笑)

(株)社会システム総合研究所の設立趣意書

- 20世紀最後の10年は、バブル経済の崩壊を経て、民間企業の構造改革が進められた時代でした。
- 21世紀を迎えて、公共セクターの構造改革が進められようとしています。
- 弊社は民間企業の経営ノウハウ、先進技術、事業感覚を活かして、公共事業領域と民間事業領域の融合による、新たな事業分野の開拓を目指します。

株式会社 社会システム総合研究所

代表取締役 **西田 純二**

事業領域

公共サービス分野における新規事業の企画・開発

- 交通系ICカード
- 携帯電話・スマホによる情報配信
- スマホ位置情報を使う交通情報サービス
- 駅における交通情報提供



ユニーク
な
商品開発

事業
開発

社会
システム
の構築

ICTとの
連携

設立当初の業務

- 設立と同時に、PiTaPaの地域カードである KOBE PiTaPa、OSAKA PiTaPaの事務局業務を受託しました。
KOBE PiTaPaの事務局は昨年度までJRISSで受託し運営。
- KOBE PiTaPaの発行翌年には、阪神高速グループから、阪神高速の提携ETCカード、Thruway Cardの発行・運営業務を受託。
- 丸尾計画事務所や中央復建コンサルタンツ、阪急OBや関係者の支援をいただきながら、交通計画分野の業務を拡大していきました。

2004年～

KOBEカード協議会KOBE PiTaPaの発行・ 運営支援及びKOBEカード協議会運営業務

交通コミュニティカード –KOBE PiTaPa–



**KOBE PiTaPaで
地域活動を応援します！**

交通系ICカードを活用した地域活動団体応援ポイントシステム



神戸市及びその周辺では、震災後地域のコミュニティの大切さが改めて見直されており、各地域でNPOや商店街を中心に、「安全・安心」、「地域の活性化」、「コミュニティづくり」など地域を支えるさまざまな地域活動が行われています。しかしながら、各活動団体では、活動資金の拠出が課題のひとつとなっています。

そこでKOBE PiTaPaは、地域の活動に自立的に取り組み団体をサポートする仕組みをはじめました。

応援したい団体をお薦めいただくと、クレジットの利用でたまるみなさまの「KOBEポイント」がその団体の地域活動に活かされます。地域活動をちょこっと応援できる、もうひとつのボランティアの形です。

神戸市に本拠を置く鉄道会社が連携し、KOBEカード協議会を組織、KOBE PiTaPaカードが誕生！

公共交通の利用促進を通じた地域の活性化を目指す交通コミュニティカードとして発行。

JRISSは事務局業務を受託。

2005年～ スルーウェイカード・コンサルティング

阪神高速グループで ①ETCの普及促進、②道路利用者と直接的な繋がりを持つ会員事業の展開 を目指して、「THRU WAY (スルーウェイ) カード」が誕生
車載器の廉価・無償提供を実現

ETCの普及促進の新たなビジネスモデルとなる

スルーウェイ
イオンTHRU WAYカード
WAON (株)

車載器がおトクな通常特典もいっぱいです。
この機会に是非ご入会ください。

入会金・年会費 無料!!
カード入会はこちらから

スルーウェイカードにご入会いただき、
「阪神高速道路(株) 西日本高速道路(株) 民営化1周年記念
共同謝恩キャンペーン」を適用すると
アンテナ一体型・セットアップ済
ETC車載器が **無料!!**

※車載器取付費は別途必要
MOSE-110
<三菱重工(株)製>

①ETCの普及促進

②お客様とのコミュニケーションの充実

③沿線地域と連携したサービス提供

最終目標

お客様と沿線地域を結ぶソフトインフラの構築

創業すぐ、海外事業への取り組みを開始

- 台湾の鉄道計画のコンサルティング(2006年～)
- ソウルの交通改革 ー路線バスの準公営化、高度な交通ICカード導入等ー を調査するため、視察団を組織し派遣(2006年)
- 急激な経済成長をするインド不動産事業の視察団を組織し、現地訪問(2007年)
 - 三菱地所、FRCJ、大阪ガス、日建設計他が参加する視察団
- サンパウロ・サルヴァドール・リオデジャネイロの地下鉄計画のコンサルティングのため、ブラジル訪問調査(2007年)

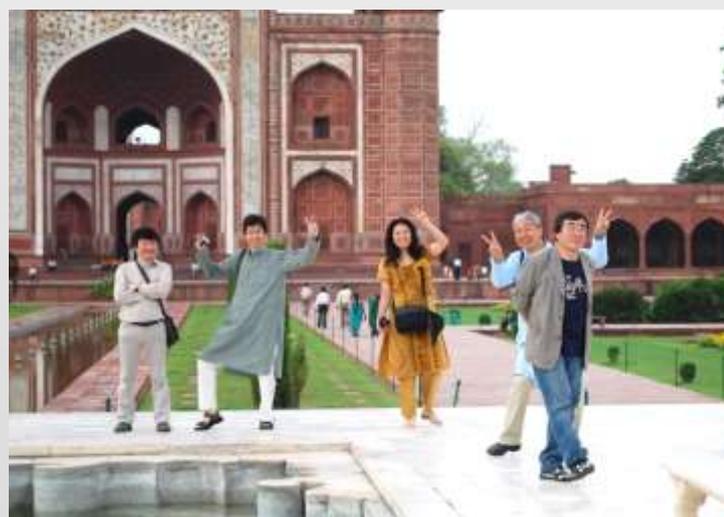
2006年 ソウル交通改革



2006年 台湾・高雄市の鉄道計画コンサルティング



2007年 インド不動産開発の視察



2007年 ブラジル訪問・鉄道経営コンサルティング



産官学連携による研究活動

- 2007年～現在 U2A(センサーネットワーク)研究会を主催し、2024年8月には184回の開催を迎える
- 大学と連携した研究活動の展開:SCOPE
 - 2013～2014年 うめきたにおけるWi-Fiパケット人流解析
 - 2015～2016年 走行車両からのセンサーデータを収集・処理するための階層化クラウドとその応用に関する研究開発
- 大学との共同研究型プロジェクト
 - 名古屋大学:開発途上国における交通事故データベース構築
 - 京都大学:桂キャンパスWi-Fiパケットセンサ調査
 - 岐阜大学:岐阜市内・岐阜県観光地における交通流動調査
- 創業時～現在 都市環境システム研究会

2007年～ 産官学連携によるU2A研究会



当初はグランフロント大阪への技術提案を目的にU2A研究会を組織

その後毎月の定例会を積み重ね、この8月で184回

台湾視察、東北被災地の視察等活発な活動を継続



2013・2014年 うめきたにおけるWi-Fiパケット人流解析

- 総務省SCOPE事業の適用を受けて、現在JRISSで商品化しているWi-Fiパケットセンサの開発と実証試験をうめきたで実施
- 立命館大学西尾研究室、大阪電気通信大学上善研究室、帝塚山大学中野研究室、明石高専とJRISSで研究開発チームを組織し、3年間にわたる研究を行う



2015～2016年 走行車両からのセンサーデータを収集・処理するための階層化クラウドとその応用に関する研究開発

- 総務省SCOPE事業の適用を受けて、運転手の疲労度や車両状態を検知するセンサを車両に設置。みなと観光バス(株)の協力をいただき、バスで実証試験を実施

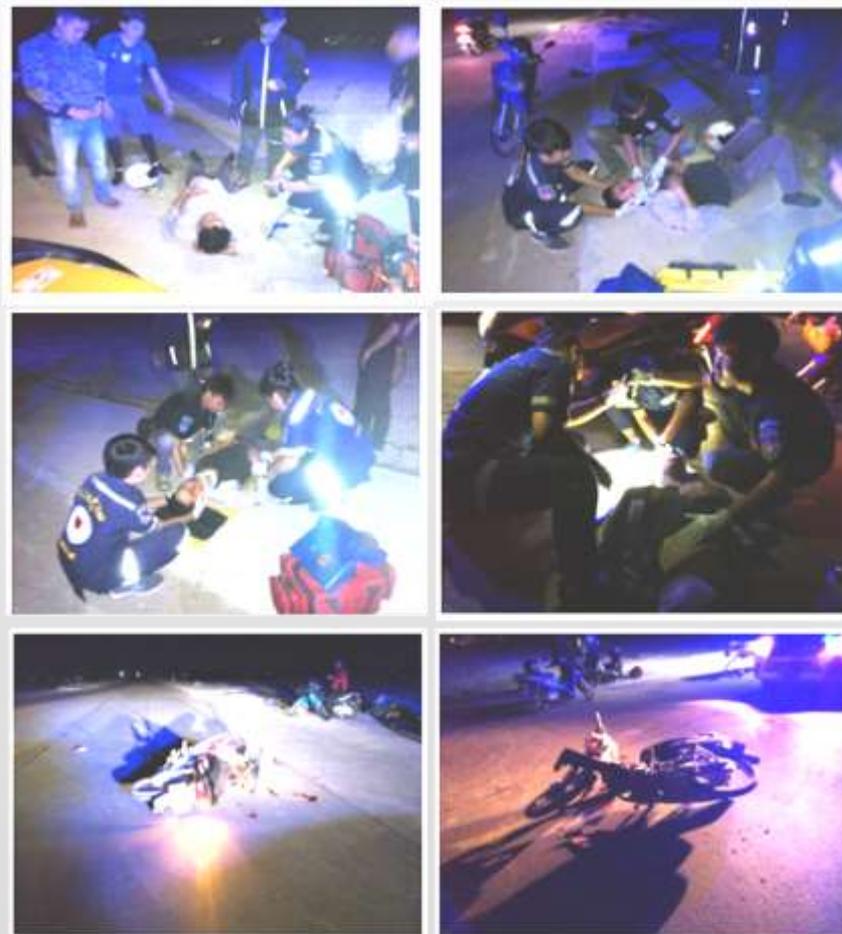


様々なセンサー（脈波、10軸センサ、RealSense、JINS MEME、OBDII など）を駆使して車両の運転をサポートするためのプロジェクトです。大阪電気通信大学、京都産業大学、京都大学、みなと観光バス、社会システム総合研究所、電通国際情報サービス、上田安子服飾学園が協力して、NICTのJGN-X、JOSEテストベッド上でシステムを運用。

2017～ 開発途上国における交通事故データベース構築

- 名古屋大学(中村俊之先生)の委託研究で、ラオスのビエンチャンにおいて活動しているボランティア・レスキューに救命救急支援システムを提供し、交通事故情報の収集を行うプロジェクト。3年間にわたり活動
- このプロジェクトが発端となり、その後、JICA草の根技術協カプロジェクトが採択

_id	12012019NH07076476
station_name	NH
case-number	7
dispatch_time(ICT)	2019/01/12 0:07:09
volunteer_id0	91
volunteer_id1	66
volunteer_id2	149
volunteer_id3	249
volunteer_id4	265
vehicle-type	7
number-of-volunteer	5
dispatch	RTA
arrival_time(ICT)	2019/01/12 0:08:11
accident_position	{"latitude": "17.9318676", "longitude": "102.6506972"}
total-number	1
total-dead-number	0
respiratory-rate	Unmeasurable
spO2	Unmeasurable
heart-rate	Unmeasurable
blood-pressure	{"top": "Unmeasurable", "bottom": "Unmeasurable"}
GCS	{"e": "4", "v": "5", "m": "6"}
reaction-left	reaction
reaction-right	reaction
pupil-left	pupil-left-small
pupil-right	pupil-right-small
injured_part	{"headFront": "", "face": "mild", "bellyFront": "mild"}
victim_information	[{"age-type": "real", "age": "42", "sex": "male", "severity": "green"}]
treatment-a	["Jaw thrust - chin lift"]
treatment-other	["C-Collar", "Spine board"]
treatment-positioning	["Lay down"]



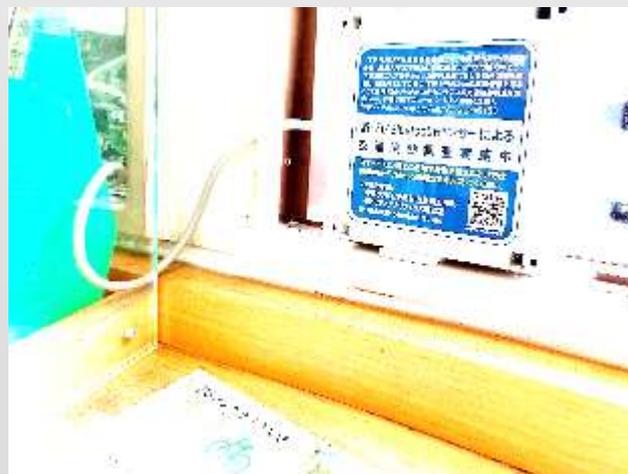
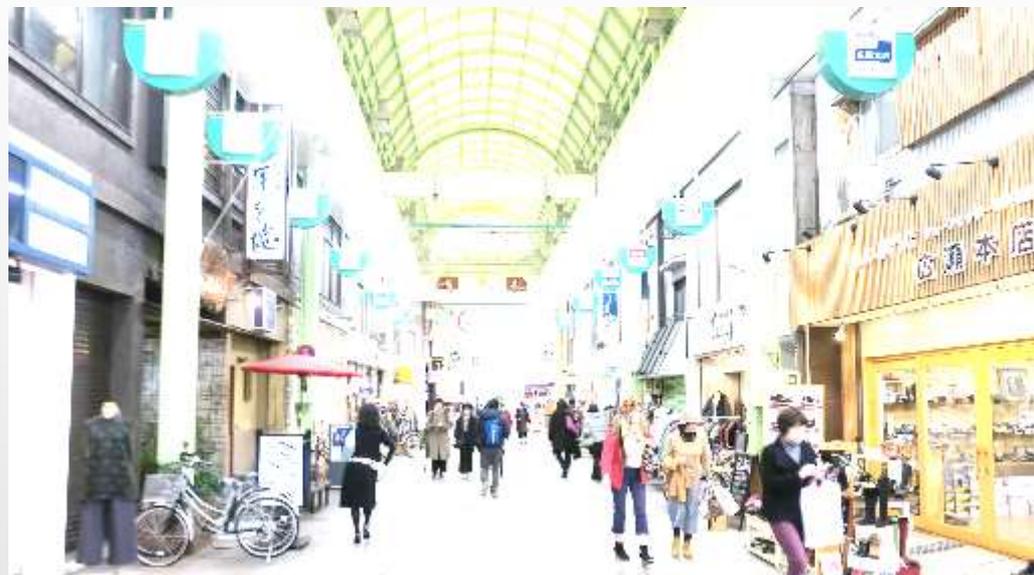
2021～ 京都大学桂キャンパスWi-Fiセンサ調査

- 京都大学中尾聡史先生・シューマツカ先生からのご依頼を受けて、京大桂キャンパスの流動調査に、Wi-Fiパケットセンサを提供。設置と運用を支援



2017～ 岐阜大学 岐阜市内・観光地における流動調査

- 岐阜大学倉内文孝先生の岐阜市内・下呂温泉等観光地における流動調査にWi-Fiパケットセンサを提供し、調査に協力



1996年～現在 都市環境システム研究会

- 都市環境システム研究会 (UEMS) は、神戸大学名誉教授の黒田勝彦先生を中心とする研究会で、阪神大震災の翌年の1996年から定期的に行われる
- 大学研究者や企業のメンバーで構成され、毎回、幅広いテーマで発表が行われる



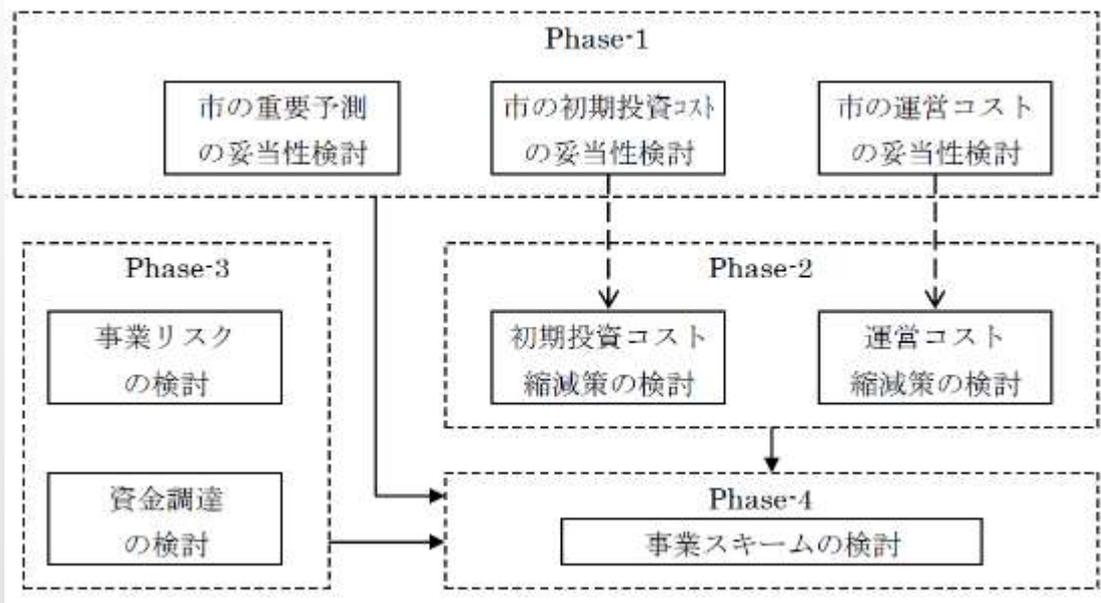
公共交通・シェアサイクルとまちづくり

会社設立と同時に、自治体や国土交通省からの受託による公共交通とまちづくりに関する業務受託を進めた

- 2004 堺市東西鉄軌道(LRT)導入にかかる経営計画検討
- 2006 空港海上アクセスによる公共交通機関転換促進業務
- 2007 「交通体温計」による広域的TFPによる公共交通利用促進
- 2009 環境保全型の地域づくり支援促進事業(堺市)
- 2014 奈良県明日香村 もてなしの交通基盤整備事業
- 2020 奈良県田原本町 地域公共交通計画策定検討

堺市東西鉄軌道(LRT)導入にかかる経営計画検討

- 堺市が堺東駅と堺駅を結ぶ東西鉄軌道として、LRTの導入を構想。このLRTの事業性を検討する業務を受託
- 結論としては、阪堺線と連携した経営計画の立案が事業面で優位であることを提案



空港海上アクセスによる公共交通機関転換促進業務

- 神戸空港海上アクセス(関空ベイシャトル)の利用促進策として、自家用車利用をポートライナー&海上アクセスに転換させる施策を検討
- 交通ICカードであるPiTaPaを活用し、公共交通の乗り継ぎ利用者に空港および周辺の商業施設の割引クーポンを発行するシステムを構築し、試験運用を実施

**PiTaPaで
おトク・便利・エコ**

ポートライナーとベイ・シャトルを
PiTaPaで連続利用すると おトク!

神戸～関空ベイ・シャトル利用促進プロジェクト

2007年1月22日(月)～2月12日(月)

ポートライナー 三宮駅

運賃割引
1,820円 → 1,320円
(ポートライナー・ベイ・シャトル)

神戸空港

関西国際空港

飛行機

さらに施設割引で最大**20% おトク!**

詳しくはHPまたはKOBE PiTaPa申込書ラックにあるチラシをご覧ください。

この実施は、NEDO(独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)の「平成18年度国土交通省補助金(対面型電子決済事業)」の補助により実施しています。

KOBE PiTaPaご紹介キャンペーンもやってます。
2月末日まで

この実施は、NEDO(独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)の「平成18年度国土交通省補助金(対面型電子決済事業)」の補助により実施しています。

**神戸～関空ベイ・シャトル
利用促進プロジェクト**

神戸～関空ベイ・シャトル割引
三宮～関空(ポートライナー・ベイ・シャトル) **29円**

神戸空港 関西国際空港

PiTaPa でお得・便利・エコ 実施期間 2007年1月22日(月)～2月12日(月)

お得1 三宮～関空 1,820円→1,320円 (ポートライナー・ベイ・シャトル)

お得2 神戸市内・関空内のホテルやレストラン、観光施設等が割引に!



環境保全型の地域づくり支援促進事業(堺市)

- 環境モデル都市に指定された堺市において、環境保全型の地域づくり支援事業として、自転車市民共同利用事業(コミュニティサイクル)を提案
- 「さかいコミュニティサイクル」として事業化され、運営が開始された
- 中央復建コンサルタンツ、KANSOテクノス社と連携して、事業展開

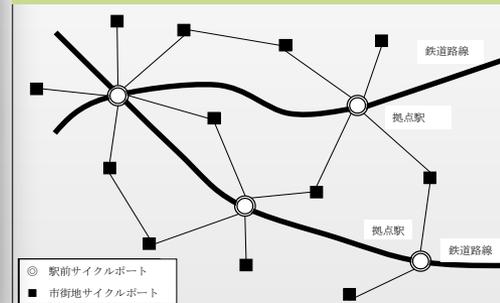
①駅前にはゲート式



①街なかには個車ロック式



③ハブ&スポークス・システム



④公共交通と連携(駅前バス案内)と携帯情報配信



⑤モビリティマネジメント

さかいコミュニティサイクル

利用者の統計
2018年12月31日現在

利用者の合計	399人
利用者の合計走行距離	20,340km
利用者の合計走行距離	3,313km
みんなで削減したCO2	5,316kg
削減したCO2	110,718kg
削減したCO2	37,667kg

会員登録はこちら

自転車での移動は、CO2削減に貢献します。また、自転車は交通渋滞を解消し、環境に優しい移動手段です。また、自転車は健康増進にも効果的です。さかいコミュニティサイクルは、環境に優しい移動手段を提供します。また、自転車は健康増進にも効果的です。さかいコミュニティサイクルは、環境に優しい移動手段を提供します。

奈良県明日香村 もてなしの交通基盤整備事業

- 奈良県明日香村において、住民と観光客の公共交通利用を促進する交通基盤計画を策定し、バス路線・バスダイヤの再編を行うとともに、デマンド交通の導入、超小型EVの導入や幅広い利用促進策を提案
- 明日香村地域公共交通会議の運営受託、社会実験の企画と実施等を行った



明日香周遊バス「赤がめ」が便利に!

2015年10月1日から新しいダイヤによる美観運行を実施!(2016年3月31日まで)
明日香村への観光、村内の移動、村外への移動が大変便利に!

II. わかりやすいダイヤに改善

平日・土曜日のみ、11:00~13:00の間、1時間ごとに1本の運行を増やし、観光客の利便性を向上させます。11月1日より、平日・土曜日のみ、11:00~13:00の間、1時間ごとに1本の運行を増やし、観光客の利便性を向上させます。

III. 10月・11月には期間限定増発

10月1日(土)・11月1日(土)の2日間、平日・土曜日のダイヤに加え、観光客の利便性を向上させます。11月1日より、平日・土曜日のみ、11:00~13:00の間、1時間ごとに1本の運行を増やし、観光客の利便性を向上させます。

I. 橿原神宮駅東口→石舞台を24分に短縮

橿原神宮駅東口より、石舞台までの所要時間を24分に短縮し、観光客の利便性を向上させます。

IV. 周遊バスと鉄道の接続を改善

橿原神宮駅東口より、石舞台までの所要時間を24分に短縮し、観光客の利便性を向上させます。

V. 循環バスに替わりデマンド交通を導入

橿原神宮駅東口より、石舞台までの所要時間を24分に短縮し、観光客の利便性を向上させます。



超小型EVの導入

お得な「明日香周遊バス1日フリー乗車券」 (大人 650円・小児 330円) 販売中!

周遊バス(赤がめ)や観光列車(白)で、一日中どこでも自由に移動し、バスで観光しながら明日香を巡るのに大変便利です。乗車料は大人650円・小児330円です。1日フリー乗車券は、1日フリー乗車券です。

●この乗車券は次の窓口で利用できます。

- 橿原神宮駅東口(乗車口)
- 橿原神宮駅東口(乗車口) TEL: 0744-64-2894
- 橿原市(橿原駅前) TEL: 0744-64-6177
- 橿原市(橿原駅前) TEL: 0744-64-6177
- 橿原市(橿原駅前) TEL: 0744-64-6177
- 橿原市(橿原駅前) TEL: 0744-64-6177

2015年10月1日開始 発行 明日香村地域公共交通会議

公共交通の再編

交通分野でICTを活用した新商品を開発

- 駅で路線バスの案内を行う「えきバスびじょん。」
- JRISS自社開発のタッチパネル式デジタルサイネージは、JR西日本コミュニケーションズ社に納入。JR西日本主要駅に導入。円高時代には韓国サムソンにハードウェアを発注し、海外製造。
- スマートフォンの普及を見込み、歩行者移動支援システム(あすかナビ、ユビキタス丹波篠山等)を開発し、実装。
- 震災復興支援のため、福島県内の避難所を案内する「福島安全安心システム」を提供。土湯温泉の復興支援のための「土湯ナビ」をリリース。

2008年～ えきバスびじょん。

- 2008年に、明石駅にバス案内情報システムの第1号となる“あかしびじょん”を設置
- その後同系のシステムを兵庫県・大阪府を中心に多数の駅に設置する



平日		日	月	火	水	木	金	土	日	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
大 塚	447	+12	10	10	11	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	+1
	16	20	20	21	21	21	21	21	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	+1
	17	20	20	21	21	21	21	21	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	+1
高 野 水 道	55	20	10	10	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	05	40	30	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
	15	50																						
土 曜・休 日 用	447	-0	8	10	11	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	+1
	16	20	20	21	21	21	21	21	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	+1
	17	20	20	21	21	21	21	21	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	+1
高 野 水 道	55	20	10	10	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	05	40	30	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
	15	50																						



2008年～ タッチパネル式デジタルサイネージ

- 2012年設置試験を行ったタッチパネル型デジタルサイネージシステムは、現在、JR西日本コミュニケーションズ様により主要各駅、北陸新幹線駅などに拡大
- 初期ロットは(円高を背景に)韓国・サムソン社に発注して製造
- 操作されない間は、交通広告を表示し、収入を得るビジネスモデル



2009年～ スマートフォンによる歩行者移動支援

- 2010年に兵庫県篠山市で”ユビキタス丹波篠山”を開発し、バリアフリー経路案内システムを構築
- その後、奈良県明日香村、福島県土湯温泉や福島市などで案内システムを展開



2010年 ユビキタス丹波篠山

社会実験期間 平成22年9月25(土)～11月26(日)

ユビキタス丹波篠山

篠山城下町まち歩きのための
情報提供サービス

丹波篠山を楽しく、便利、安心にまちあるき。 携帯電話、iPhone、PCへ情報発信。

- ① 楽しく…観光施設、公共施設、商業施設などをご案内
- ② 便利…トイレや休憩ベンチ、バス停などをご案内
- ③ 安心…各施設のバリアフリー情報、通行注意箇所、医療福祉施設をご案内

iPhoneや iPod-Touchで タッチパネル操作でかんたん！

情報提供 “iPod-Touch”を 駅構内、道地にて 無料貸し出しします。

アンケートに 答えると、丹波篠山の おいしい産品が いるいるアタラ。

貸出場所：篠山観光案内所
TEL:079-552-3380
貸出時間：10:00～17:00 年中無休

12月～1月にかけて、お正月の備品としてお祝い。 楽しんでの他に、お正月などのお祝いの準備が楽になります。 安心してご利用いただけます。 情報提供の場です。 情報提供の場です。 情報提供の場です。

城下町エリアに情報発信の無料Wi-Fiスポットを17カ所設置。 携帯電話、iPad、PCからも情報が見られます。

無料Wi-Fiスポット設置場所 (Free Wi-Fi Spot)

http://www.kitemite-machiasayama.jp

ユビキタス丹波篠山

社会実験期間 平成22年9月25(土)～11月26(日)

内容：ユビキタス推進協議会 一帯の観光人オタクの 情報発信の場です。 情報提供の場です。 情報提供の場です。

TEL:079-552-3380 kitemite@kitemite-machiasayama.jp

安心してまち歩きを楽しんでいただけるように、篠山城下町地区において自律歩を行います。

1. 無線LAN
2. 携帯情報端末 (iPhone/iPod-Touch) や携帯電話でまち歩きのための情報提供を行います。
*観光施設、トイレ/公衆電話、休憩ベンチ、通行注意箇所等
3. 携帯情報端末 (iPhone/iPod-Touch)
4. アンケートに答えると、抽選で篠山の産品の景品が当たります。

ユビキタス丹波篠山

トップに戻る

モビリティサポート事業
丹波篠山地区実証実験の概要

提供コンテンツ

歩行空間ネットワークと通行注意箇所

本サービスの利用方法

丹波篠山 WiFiスポット

端末 (iPod-touch) の無料貸出

丹波篠山ユビキタス推進協議会

アンケート
問い合わせ

http://www.kitemite-machiasayama.jp



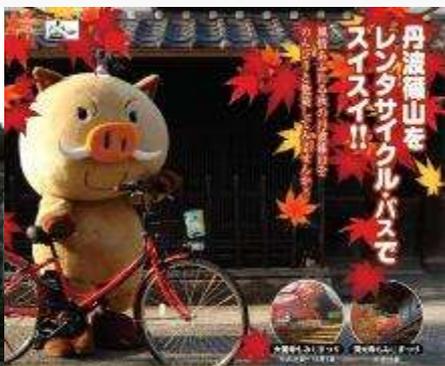
2012年 移動体解析・交通管理システム

- 車両に搭載したGPS車載器やスマートフォンを用いて、車両の動態管理を行う
- 明石の「たこバスナビ」、ラオスの「Lao-BusNavi」等を実用化
- 阪神CONPASでもこの技術を活用している



2009年 コミュニティサイクル事業の支援

- 経産省低炭素まちづくり支援事業の適用を受けて、兵庫県・篠山市でレンタサイクル事業「えこりん」の運営システムを構築
- 同時期に大阪府堺市で、環境省の環境モデル都市の指定を受けて、「さかいコミュニティサイクル」の計画提案を行い、事業化される



さかいコミュニティサイクルが平成22年9月1日、スタートしました!!
通勤・通学にぴったり! コミュニティサイクルはこんなに便利です!

- サイクルポートならどこでも借り捨てOK!!
1台の自転車も複数の人が共有して利用する仕組みです
- 借りた自転車で、家口の通勤通学!!
自転車の自宅への持ち帰りOK!
家の鍵もに限り...
- 利用しやすい料金。メンテナンスもフリー!!
自転車メンテナンスもバッテリー
1回利用¥300
1ヶ月定期¥2000
さらに学生の方は1ヶ月定期¥1600

さかいコミュニティサイクル サイクルポートMAP

バス乗り場が便利になります!
えこりん i びびん
6000円以下でも
堺観光ガイド



自転車利用で削減されたCO2をフィードバック ～MM:モビリティ・マネジメント～

- クルマ利用から自転車や公共交通の利用を来訪者・市民レベルで進めていくため、市民参加型のMM(Mobility Management)・TFP(Travel Feedback Program)を携帯電話等で実施するシステムの開発を行う
- 本取組の実施によるインセンティブは、下記のとおり
 - ・自転車利用によるCO2の削減量を個人や団体ごとに算定し、削減量を杉のCO2削減量やレジ袋削減量に換算して表示し、参加者に環境に配慮した交通行動を促す
 - ・携帯電話や会社のPCから、毎日、エコな交通行動を記録していくことで、環境に配慮した継続的な取り組みに向けた啓発
 - ・登録していただいたメールアドレス等にクーポン等の発行を行い、提携する商業・観光施設等への再来訪(リピーター)に寄与

エコる(eおでかけ) 丹波篠山

トップページ | 会員登録 | ログイン | 会員登録 | 社会貢献につな

About エコる(eおでかけ)とは? 74人

エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは?

Profile ヲコる(eおでかけ)の登録者情報

現在のCO2削減量 74人

現在のCO2削減量 993.5g

現在のCO2削減量 26,144g

About Ecoer エコる(eおでかけ)の登録者情報

現在のCO2削減量 74人

現在のCO2削減量 993.5g

現在のCO2削減量 26,144g

エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは? エコる(eおでかけ)とは?

Sasayama lecorin 丹波 丹波篠山市役所 篠山 ホームページ

など

エコる(eおでかけ) 篠山観光

今日のCO2排出量 3040 g

今日のエコ貢献度

CO2削減量: 7544 g

杉の木に換算: 199 本

▲MM/TFP 携帯サイト

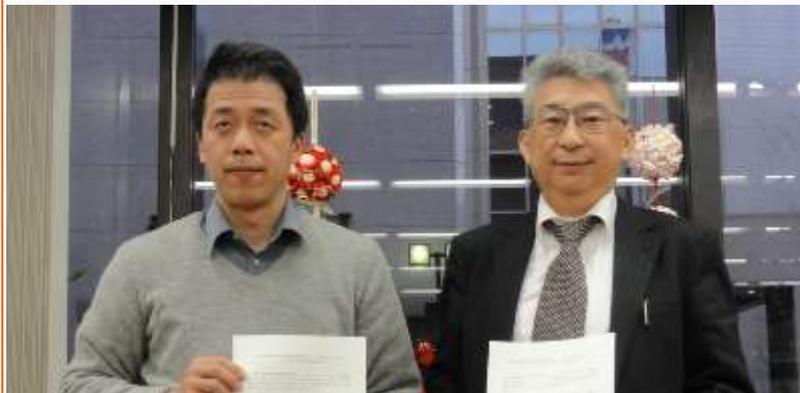
▲MM/TFP PCサイト

2012年～ 東日本大震災の復興を支援

- 2012年に東北地方の復興を支援する目的で、京都大学が現地機関と連携し、内閣府「復興支援型地域社会雇用創造事業」を受託。この事業の一環で、岩手ソーシャルビジネススクールが開設され、西田が塾長として現地に赴任
- 津波被害が甚大な宮城県女川町で、女川町復興事業の推進を支援。その後PFI事業による水産加工場の復興へと繋がる
- KANSOテクノス社と連携し、福島復興支援の一環として「土湯ナビ」「福島安全安心システム」を構築
- 岩手SBSの卒業生のムンフバット氏が(株)モンゴル未来を設立。同社に出資し、会社運営を支援

2012年 岩手ソーシャルビジネススクール

2011年3月に発災した東日本大震災で被災した方々に現地での新規ビジネスの立ち上げを支援



内閣府復興支援型地域社会雇用創造事業

**岩手ソーシャル
ビジネススクール**

「未来を担う人づくり」「夢を繋げる仕事づくり」
SAVE IWATEは新しいいわて三陸を全力応援!

人材育成研修
【インターンシップ事業】

被災地の復興支援のための
**人材育成研修と起業・
新規事業支援**
を行います。

起業・新規事業支援
【インキュベーション事業】

基本的に研修の**受講料は無料**で、各コースとも
180時間の研修プログラムとなっております。
【開催予定コース】
震災復興のための経営マネジメントコース
パソコン初心者コース
介護・ケアコース
震災復興まちづくりコース(沿岸地域にて開催)等

社会的企業の起業や、既設立の法人等が社会
性のある新規事業を行う場合に、**上限210万円**
の起業支援金の支給と起業からスタートアップ
まで指導・助言を**無料**で行います。
【対象者】岩手県内に拠点を置いて事業を行う方
【対象事業分野】土木・建設業以外での全ての
の事業が対象



2012年 女川町復興事業推進支援アドバイザー



2013年 土湯ナビの開発・福島安全安心システム

本事業は、国土交通省の「平成25年度ユニバーサル社会に対応した多様な移動支援に関する現地事業」の選定を受けて実施するものです。

2013年 11月9日(土) 真正実用 スタート!

土湯の全部がわかるナビゲーション

土湯ナビ



高齢者・障がい者・観光客など、誰でも安心して土湯の旬を楽しんでいただけるように移動支援のための情報提供サービスを始めました。
目的地までのルート案内（現地を歩きながら、あるいは自宅からの検索が可能）など、移動制約がある方のみならず、健常者の方にも楽しんでいただけます。

アンケートに
お答え頂くことで
土湯温泉の魅力を
土湯温泉のオリジナル
マップが
できます

ふくしま安心ナビ



Evacuation Guide System In Disaster



ふくしま安心ナビ




お手持ちの携帯情報端末（スマートフォン、タブレット、携帯電話）やPCで情報入手が可能です。
<http://www.kitemite.net/tauchiyu/>



土湯ナビでは、観光イラストマップ上に、GPS位置情報と経路情報をマッピングして、観光案内を行う技術を実装。この可視化手法は論文で発表している。

イラストマップベースの経路案内と地理情報の可視化手法

松葉 壽一・森本 哲郎²・藤井 義之³・西田 純二⁴・上野 恒雄⁵

事業所：NPO法人 土湯温泉観光まちづくり協議会
〒960-2157
福島県福島市土湯温泉町3丁目17 TEL: 024-594-5037

2013年 株式会社モンゴル未来が事業開始

- 岩手ソーシャルビジネススクールを修了したラオグジャブ・ムンフバット氏が株式会社モンゴル未来を設立
- 滝沢村（市）でゲルを使った宿泊施設、モンゴル村を開村
- JRISSは同社に出資し、西田と大田（九鬼）が同社の取締役役に就任
- 現在は羊の放牧を行い、事業拡大を進めています



海外事業の拡大

- 2013年、ベトナム国ダナン市低炭素モデルタウン事業（APEC事業）を関西電力・ニュージェック・KANSOテクノスと連携して受託
- 2014～2017年、NiCT委託事業「FESTIVAL:新世代ネットワークの実現に向けた日欧共同研究」に参画
- 2015～2016年、JICA委託事業「都市交通改善のための位置情報・交通観測システム普及・実証事業」をラオスで実施
- 2019～2024年、JICA:草の根技術協力事業「交通事故から住民の命を守る救命救急活動支援プロジェクト」を実施
- 2023年、パデコ社のJICA委託事業「南アジア地域クロスボーダー物流促進調査」に参画

2013年 ダナン市低炭素モデルタウン(APEC)



2014～2017年 新世代ネットワークの実現に向けた日欧共同研究 FESTIVAL



- スペイン・サンタンデル市の市場に8基のWi-Fiパケットセンサーを設置し、人の動きを計測
- 「Spanish Data Protection Agency」に申請を行い、許可を得る



2015～2016年 ラオス「都市交通改善のための位置情報・交通観測システム普及・実証事業」(JICA)



- 25台のセンサーをビエンチャン市内に設置、交通渋滞情報を交通警察やバス運行管理者、一般市民に提供
- 路線バスにスマートフォンを設置し、バスロケーションサービスを提供



2019～2024年 JICA:草の根技術協力事業「交通事故から住民の命を守る救命救急活動支援プロジェクト」

- ・ ラオス全国で共通の電話番号1195(日本の119)により、救急車を要請できるよう、救命救急指令管制センター(CCC)を設置
- ・ 救急車にスマホを設置し、患者情報を病院やCCCに電送



Rescue

Age: 34

Sex: Male Female

Type: CPA Trauma Illness

Consciousness: A V P U

Spine: Can feel Can't feel Unknown

System: Infection Suspected Pregnancy

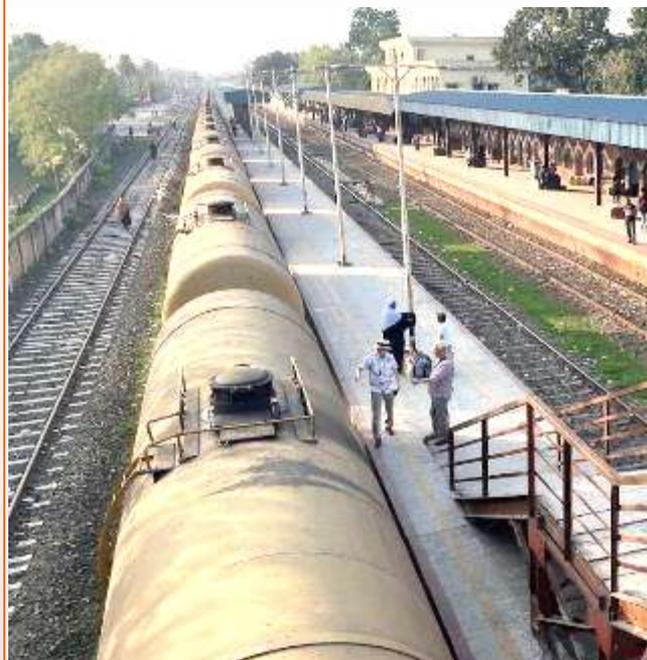
Back Detail OK

Location of Injury

Spine

Back List Next

2023年 南アジア地域クロスボーダー物流調査



最近取り組んでいるプロジェクト

- 阪神港におけるコンテナターミナル・ゲート効率化システム (CONPAS) 2020年～現在
 - CONPASはコンテナターミナルのゲート前混雑の解消やトレーラーのターミナル滞在時間の短縮を図り、コンテナ輸送の効率化及び生産性の向上を図ることを目的に国土交通省が開発を進めるシステム
 - 阪神港におけるCONPASのシステム開発をJRISSEにて受託
- 関西広域流動解析コンソーシアム 2022年～現在
 - 関西地域で多数の交通事業者・自治体・大学等が設置しているWi-Fiパケットセンサを連携し、関西地域全域の交通流動をリアルタイム解析
- 車両プローブによる交通流動解析
 - TomTom社(世界最大の交通情報提供会社:本社アムステルダム)と提携し、災害時や異常事象発生時の道路交通を解析するシステムを開発

2020年～ 阪神港におけるコンテナターミナルゲート効率化システム(CONPAS)



◆海上コンテナ輸送事業者の配車係からドライバーへの作業依頼
 ◆専用携帯端末による搬出入情報の事前確認

CONPASで作業依頼

搬出可否情報

コンテナ番号

作業内容

配車係からドライバーへの正確な情報伝達
 搬出入情報の事前確認によるゲートトラブル回避

◆専用携帯端末のGPS機能の利用(車両位置情報の把握・車両接近情報の送信)

ターミナルの事前準備に活用

【コンテナ情報】
 コンテナ番号、Booking番号、予約番号 等
 【車両情報】
 車両接近日時、車両ナンバー 等

車両位置情報の把握(海コン事業者の画面イメージ)
 車両接近情報の送信

物流の効率化に向けた専用携帯端末のGPS機能の有効活用

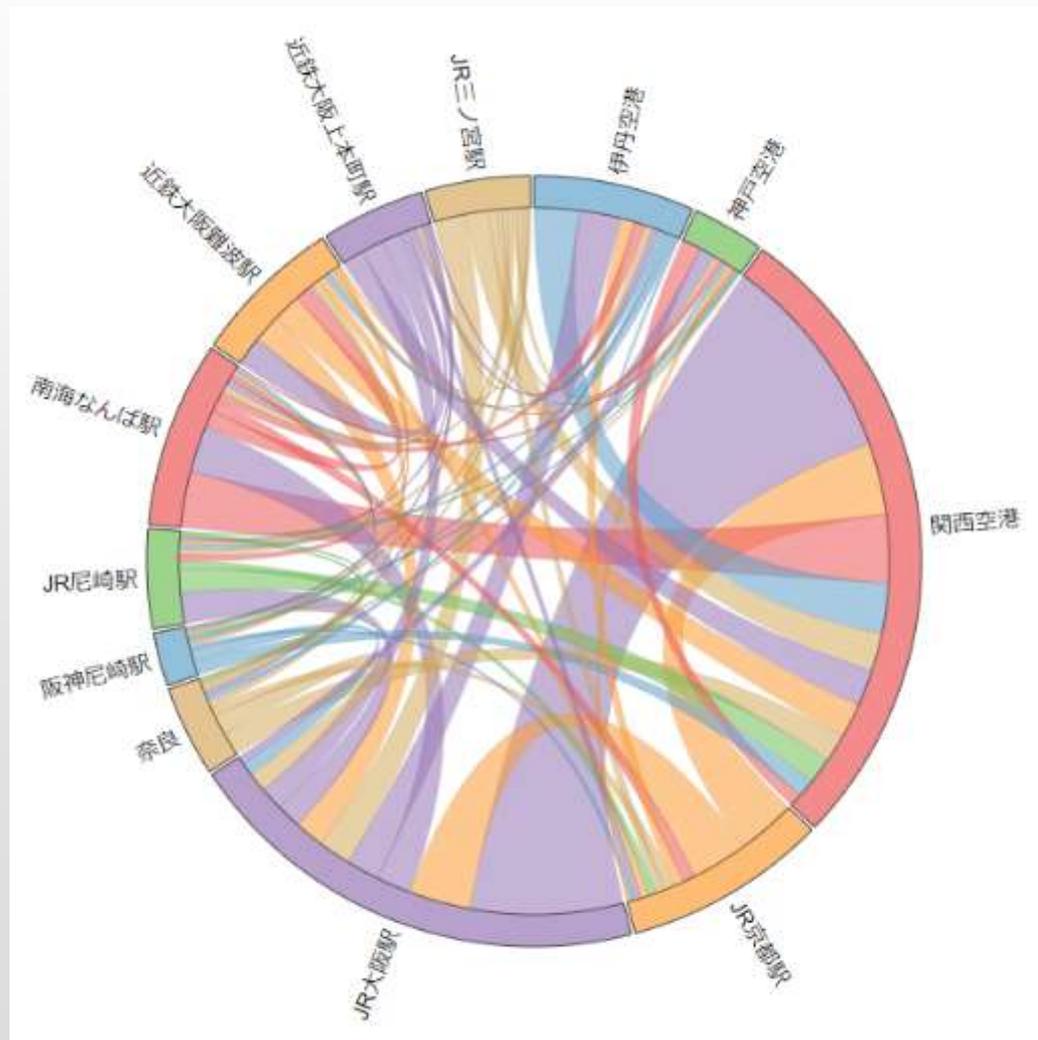
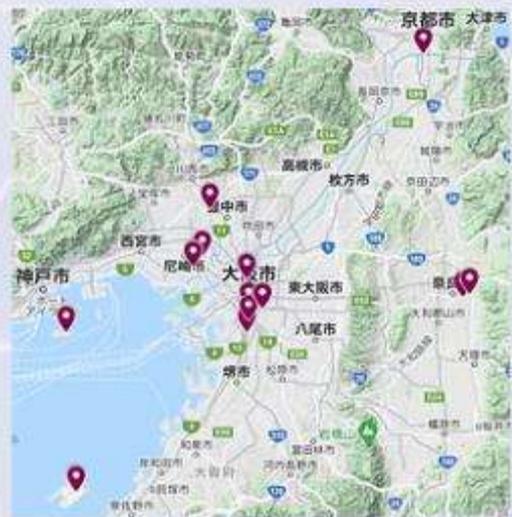
2022年～ 関西広域流動解析コンソーシアム

関西広域流動解析コンソーシアムは、会員等が設置するWi-Fi/Bluetoothパケットセンサーから得られるデータを活用し、広域的な人の動きを観測するセンサーネットワークを実現

調査範囲等

調査範囲は以下のとおりで、各地点のセンサー設置箇所周辺には、各調査実施団体等がステッカーを設置しています。

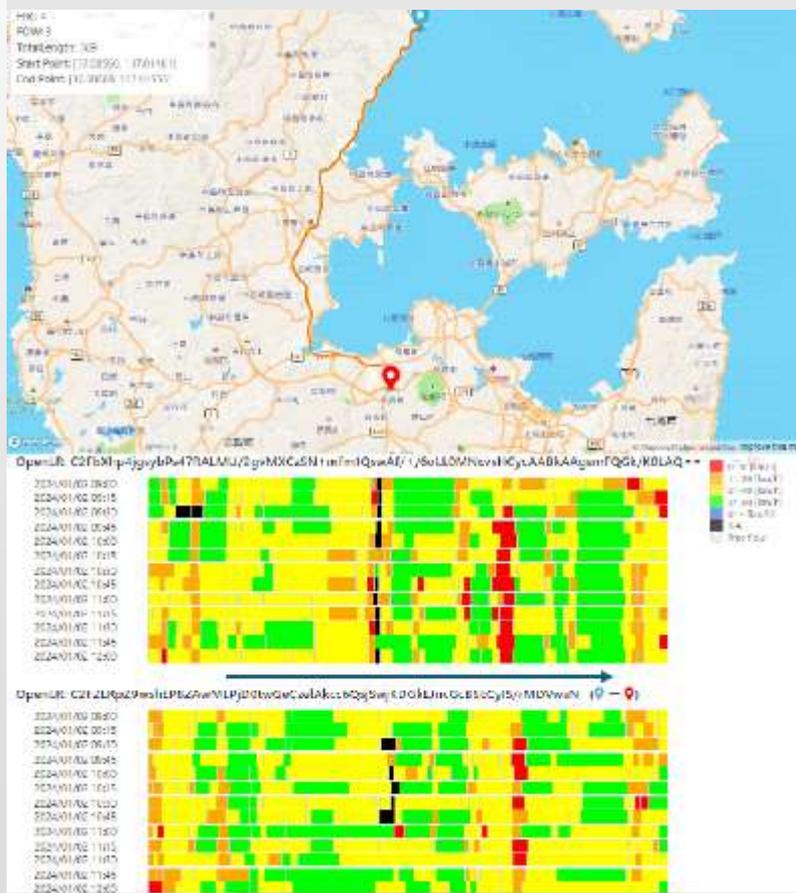
- JR大阪駅
- JR京都駅
- JR三ノ宮駅
- 近鉄大阪難波駅・南海なんば駅
- 近鉄大阪上本町駅
- 南海新今宮駅・天下茶屋駅
- 近鉄奈良駅・JR 奈良駅
- 阪神尼崎駅・JR 尼崎駅
- 阪神大阪梅田駅
- 阪神神戸三宮駅
- 関西国際空港・伊丹空港・神戸空港



2023年～ 車両プローブによる交通流動解析

- 世界最大の交通情報提供会社であるTomTom社(本社:アムステルダム)と提携し、道路交通を解析するシステムを開発
- 能登半島地震のデータ解析から、即時性・強靭性・情報粒度等を検証

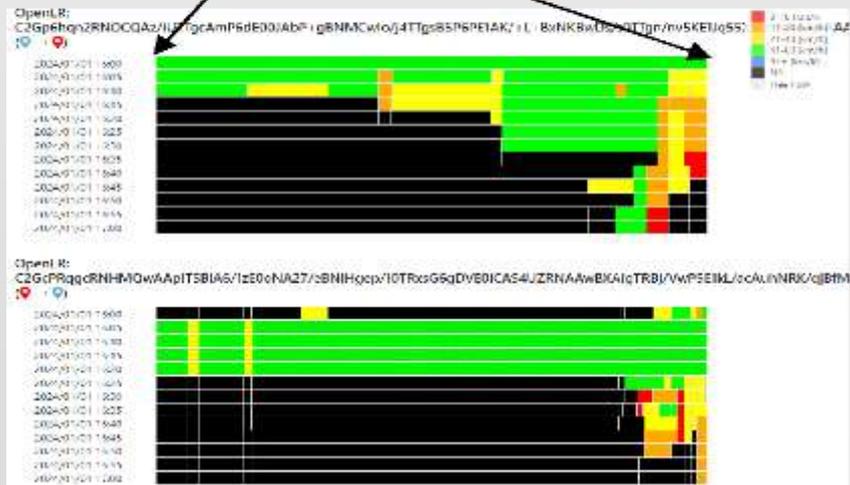
発災直後の穴水町から七尾のR249の交通状況



発災直後の珠洲市市街地と粟津地区の交通状況



写真:土木学会海岸工学委員会現地調査速報



社員研修

- 社員研修は、日頃からJRISSと密に連携している協力会社の方も招待し、国内・海外で社員研修を実施
- 国内では東北関東大震災の被災地視察。海外では上海、釜山、台湾(高雄)等を訪問

2011: 上海



2024: 高雄



2014: 釜山



2013: 気仙沼



永年にわたるご指導ご鞭撻ありがとうございました。

次の30周年に向けて、社員一同、楽しみながら仕事を続けたいと思います。

引き続き、どうか宜しくお願い致します。

2024年9月6日

株式会社 社会システム総合研究所